

徳島県、徳島大学環境防災研究センター、株式会社エフエム徳島の3者で構成する「防災ラジオドラマ」制作実行委員会では、徳島県が推進する防災施策の更なる普及啓発を目的として、「防災ラジオドラマ」のシナリオを募集します。

第1回は「事前復興」。全国から、204件もの応募がありました。第2回となる今回は、「復興」をテーマとした作品を募集します。

徳島県では、近い将来南海トラフ巨大地震の発生が懸念されています。しかし、こうした災害に被災してしまっても、徳島に住むみなさんができるだけ早く、かつ、力強く復興に向けて歩いていくために、今のうちからできることを、ラジオドラマを通じて発信していきましょう!!

令和4年度 「防災ラジオドラマ」 シナリオコンテスト

きみのシナリオが
ラジオドラマになる!!



● 第2回テーマ:「復興」 ● 応募締切:令和4年8月7日(日)〈消印有効〉

● 応募方法

① ホームページからの場合

次のアドレスからアクセスの上、応募してください。

<https://www.fmradiodrama.com>

② 郵送の場合

次の部数を印刷のうえ、下記の送付先まで郵送してください。

● エントリーシート1部

別紙「防災ラジオドラマ」エントリーシート」に必要事項を記載のこと。

● シナリオ1部

● 入賞・入選

〈知事賞(最優秀賞)〉 1作品(賞状・賞金10万円)

〈優秀賞〉 2作品(賞状・賞金5万円)

〈徳島賞※〉 1作品(賞状・賞金3万円)

〈入選〉 応募作品数に応じて決定(賞状)

※「徳島賞」については、徳島県内の人材育成の観点から、受賞対象者を「徳島県内在住もしくは徳島県出身者」に限定。共同制作の場合は、徳島県在住もしくは出身者を含む。

● 送付先・お問い合わせ先

〒770-8567 「防災ラジオドラマ」制作実行委員会事務局

(株式会社エフエム徳島内)

電話:088-656-2111 メール:oubo-r4@fmradiodrama.com

● 審査委員



● 北阪昌人氏 (脚本家)

日本放送作家協会会員、日本脚本家連盟会員

鳴門第九アジア初演100周年記念企画ドキュメンタリードラマ『歓喜の歌が響く街〜第九の里・徳島県鳴門市の奇跡』脚本(エフエム徳島・TOKYO-FM2018年3月放送)にて平成30年ギャラクシー賞、日本民間放送連盟賞ラジオ教養番組・優秀賞受賞。他、文化庁芸術祭優秀賞など受賞多数。『NISSANあ、安部礼司』『FMシアター』『文学の扉』他、ラジオドラマ脚本多数。



● 向井康介氏 (脚本家・徳島県出身)

2014年文化庁新進芸術家海外研修制度にて北京に留学。17年咲くやこの花賞を受賞。ドラマ『蒼井優×4つの嘘カムフラージュ』脚本(WOWOW 2008)、映画『陽だまりの彼女』脚本(2013)映画『愚行録』脚本(2017)、映画『ある男』(2022年秋公開予定)、映画『マイ・ブローケン・マリコ』(2022年秋公開予定)他、映画、テレビドラマなど多くの作品を手掛ける。

● 徳島県 危機管理環境部

● 徳島大学環境防災研究センター

● 株式会社エフエム徳島

詳しくは
ホームページを
ご覧ください。



主催:「防災ラジオドラマ」制作実行委員会